

## 令和2年度倉吉市民体育大会

### 第52回ソフトボール競技の部

- 1 開催期日 令和2年10月18日(日) 午前9時00分試合開始  
※第1試合のチームは、午前8時までに試合会場へ集合すること。  
※雨天の場合、午前6:30~7:00までに、各チームの代表1名が運営事務局に問い合わせること。  
※雨天中止の場合は、順延せず大会を中止する。
- 2 会場 鳥取県立倉吉総合産業高等学校
- 3 参加資格
  - ・倉吉市内在住の男子。但し、小・中・高(専攻科含む)・大学生の参加は認めない。
  - ・各地区毎に自治公民館対抗の予選を実施し地区代表を決定する。但し、予選会が実施できない場合は、各地区公民館で選出する。
  - ・チーム編成は、自治公民館単位とするが、90世帯以下の自治公民館は隣接する自治公民館と合併してチーム編成してもよい。  
※合併するチームの選手が試合に参加できる人数は試合中3名以内とする。
- 4 競技規則
  - (1) ベンチ入り出来るのは、チーム代表者、監督・コーチ各1人、選手20人以内。但し、監督・コーチが選手を兼ねる場合は選手20人以内に加える。
  - (2) 規則は、現行の日本ソフトボール協会オフィシャルルール及び大会特別ルールによる。  
但し、オフィシャルルールのDP・FP・リエントリーは除く。
  - (3) 試合球は、ゴムボール(3号球)とし、試合毎に各チーム2個持ち寄りすること。
  - (4) 背番号は必ずつけること。  
※監督30番、コーチ31番、主将10番  
他の選手は30番、31番、10番を除いた1~99番までとする。
  - (5) 打者走者は、常時ヘルメット(JSA公認・両耳用)を着用のこと。
- 5 競技方法
  - (1) ベンチは、若い番号が1塁側とする。
  - (2) オーダー表(3枚)の提出は、前試合の4イニング終了後直ちに提出すること。
  - (3) 金具のついたスパイクは使用禁止。(ゴム製は可)
  - (4) 打者走者は、常時ヘルメット(JSA公認・両耳用)を着用のこと。  
※キャッチャーは、マスク(スロートガード付)、プロテクター、ヘルメットを着用のこと。
  - (5) 1試合7回までとするが、1時間10分を越えて新しいイニングには入らない。なお、同点の場合は抽選とする。(全試合)
  - (6) 5回以降7点差でコールドゲームとする。(全試合)
  - (7) フィールディングは、1チーム1回とする。(最初の試合のみ5分)

(8) 選手変更については、当日最初の試合前各コートで受付し、それ以降の選手変更は認めない。

6 参加申込 所定の申込書で、令和2年9月11日(金)までに各地区自治公民館協議会長の押印をして下記へ申し込むこと。

〒682-0823 倉吉市東町 435-1  
倉吉市体育協会事務局 (Tel.22-8167/Fax.22-8180)  
(倉吉市教育委員会事務局 生涯学習課市民スポーツ係内)

7 問合せ先 【運営事務局】鳥取県中部地区ソフトボール協会  
村脇正仁(倉吉市和田 522-1 Tel 自宅 23-2087  
携帯 090-4657-4281)

## 8 その他

(1) 監督会議・抽選会について

日時：令和2年9月18日(金)午後6時30分

場所：倉吉市役所北庁舎 3階 A会議室 (倉吉市東町 435-1)

(2) 競技中の事故については、応急処置のみを主催者が行うが、その後の責任は負わない。

(3) 各チームで、主催者側で加入する大会中の傷害保険以外にも加入するなど、安全確保に万全を期すること。

(4) 別添の「倉吉市民体育大会における個人情報に関する取扱いについて」は参加申込書の提出をもってその取扱いに関して承諾されたものとみなす。

(5) 優勝チームは翌年度開催される「鳥取県民スポーツ・レクリエーション大会」の倉吉市の成年1部の代表チームとする。尚、令和3年度の上記大会は東部地区での開催予定で、中部地区の出場枠が1つの為、郡・市予選会を行い、代表チームを決定する。

(8) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の事項を遵守すること。

ア 体調が悪い場合や、同居家族など身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は自主的に参加を見合わせる

イ マスクを持参すること(競技を行っていない際や会話をする際は着用すること)

ウ 大会当日は検温を行い「健康状態申告書」を提出すること